市長定例会見

１　令和７年４月１日付け人事異動等について
２　みはらこども・子育て応援宣言について

令和７年３月21日（金曜日）

三原市

令和７年度　人事異動について

令和７年３月21日
三原市

令和７年度人事異動の概要

1　組織の概要（２係減）

年度	監	部	支所	事務局	室	課	係
R7	2	11	3	4	0	54	116
R6	2	11	3	4	0	54	118

2　職員数の概要（任期付・再任用短時間・会計年度除く）

区分	R7年度（A）	R6年度（B）	増減（A－B）
常勤職員数	900人	899人	＋1人

3　異動規模

区分	R7年度（A）	R6年度（B）	増減（A－B）
異動発令人数	364人	334人	＋20人
異動率	40.4%	37.3%	＋3.1ポイント

●異動率は例年に比べて、高い。
R5　43.5　　R4　34.5%　　R3　34.5

係の新設、統合及び廃止

令和7年度

- 生活環境部 (61)
  - 生活環境課（14）
    - 市民生活係（6）
    - 環境政策係（4）
    - 環境対策係（3）

生活環境の保全対策を推進するために新設

- 都市部 (54)
  - 建築指導課（7）
    - 建築指導係（6）

建築確認申請の減少、都市計画法及び宅造法による許可申請の減少により統合

令和6年度

- 生活環境部 (60)
  - 生活環境課（13）
    - 市民生活係（6）
    - 環境政策係（6）
- 都市部 (56)
  - 建築指導課（9）
    - 建築指導係（4）
    - 開発審査係（4）

係の新設、統合及び廃止

令和7年度

- 消　防　本　部（169）
  - 総務課（8）
    - 庶務係（4）
    - 会計係（3）
  - 予防課（7）
    - 建築指導係（3）
    - 予防係（3）
  - 警防課（14）
    - 警防係（2）
    - 消防団係（2）
    - 救急係（1）
    - 通信第一係（4）
    - 通信第二係（4）

消防団員の育成、訓練支援、消防署や自主防災組織との連携強化のため新設

令和6年度

- 消　防　本　部（169）
  - 総務課（6）
    - 庶務係（3）
    - 会計係（2）
  - 予防課（5）
    - 建築指導係（2）
    - 予防係（2）
  - 警防課（13）
    - 警防係（2）
    - 救急係（2）
    - 通信第一係（4）
    - 通信第二係（4）

係の新設、統合及び廃止

令和7年度

- 消　防　本　部（169）
  - 三原消防署（69）
    - 久井出張所（10）
    - 消防第一係（13）
    - 消防第二係（13）
    - 救助第一係（7）
    - 救助第二係（7）
    - 救急第一係（9）
    - 救急第二係（9）
  - 三原西消防署（35）
    - 大和出張所（10）
    - 消防第一係（12）
    - 消防第二係（12）
  - 世羅消防署（35）
    - 世羅西出張所（10）
    - 消防第一係（12）
    - 消防第二係（12）

令和6年度

- 消　防　本　部（169）
  - 三原消防署（71）
    - 庶務予防係（2）
    - 久井出張所（10）
    - 消防第一係（13）
    - 消防第二係（13）
    - 救助第一係（7）
    - 救助第二係（7）
    - 救急第一係（9）
    - 救急第二係（9）
  - 三原西消防署（36）
    - 庶務予防係（1）
    - 大和出張所（10）
    - 消防第一係（12）
    - 消防第二係（12）
  - 世羅消防署（37）
    - 庶務予防係（1）
    - 世羅西出張所（11）
    - 消防第一係（12）
    - 消防第二係（12）

令和７年度人事異動の重点項目

「元気でやさしいまち」の実現に向けて、挑戦できる組織をつくる。

1　**２人の副市長による体制強化**

新地副市長の再任と、川野副市長の就任

2　**県との人事交流による人材の育成**

県への職員研修派遣を１名増

3　**備後圏域連携中枢都市圏内における人事交流による人材の育成**

福山市との職員相互派遣を開始

4　**女性職員の登用促進**

女性職員の管理職割合の維持 【２７.５％】（25人 / 91ポスト）

5　**キャリア豊富な職員の活躍**

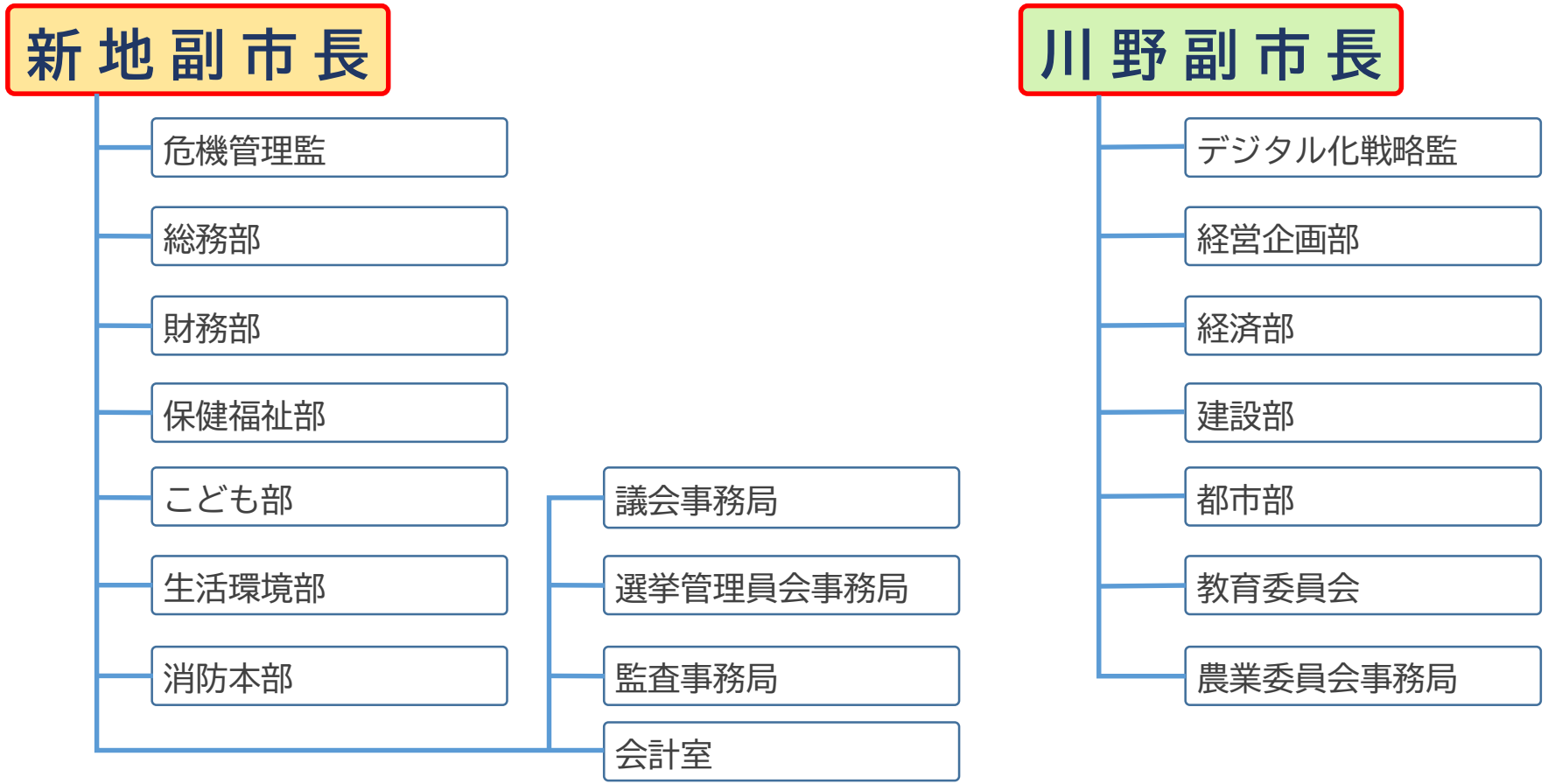
60歳に到達した職員（１２名）の定年を２年間延長

うち役職定年は８名。

重点項目詳細①　２人の副市長による体制強化

２人体制に戻すことで、諸課題へのより迅速な対応が可能になる

●副市長が担当する部局



重点項目詳細② 県との人事交流による人材の育成
③ 備後圏域連携中枢都市圏内における人事交流による人材の育成

②県との人事交流による人材の育成

- 県からの相互派遣３名（危機管理監、建設・都市担当参事、デジタル化戦略監主幹）
- 市から県への相互派遣３名（危機管理課、土木建築総務課、デジタル基盤整備課）
- 市から県への研修派遣３名（総務局経営企画チーム、総務局東京事務所、県内投資促進課）
  総務局経営企画チームへの研修派遣は初めてで１名増

③備後圏域連携中枢都市圏内における人事交流による人材の育成

- 備後圏域連携中枢都市である福山市から１名派遣を受ける
- 本市から福山市へ職員１名を派遣する

国土交通省福山河川国道事務所への職員派遣

- 市から国土交通省への派遣１名（令和６年度から）

広島広域都市圏内からの派遣受入

- 広島広域都市圏の広島市から１名、土木管理課へ派遣を受ける（令和７年度から）

重点項目詳細④　女性職員の登用促進
⑤　キャリア豊富な職員の活躍

④女性職員の登用促進

管理職に占める女性の割合　令和７年度　27.5%（25人 / 91ポスト）　※0.8ポイントアップ

課長級登用　　３名

課長補佐級登用　５名

係長登用　　６名

⑤キャリア豊富な職員の活躍

定年引上げに伴う60歳到達職員（定年は62歳）を適材適所に配置　12名

役職定年は８名（部長級2名、次長級2名、課長級3名、課長補佐級1名）

※61歳の定年退職者は11名

みはらこども・子育て応援宣言について

1　みはらこども・子育て応援プラン（三原市こども計画）の概要

新たなプランを令和7年3月に策定

目　的

「こども基本法」を勘案し、本市のこどもや若者、子育て支援に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため

期　間

令和7（2025）年度から令和11（2029）年度までの5年間

対　象

心身の発達過程にある者（こども）※、子育てをしている保護者や子育て支援に関わる機関・団体等

※「こども基本法」の定義どおり

2　応援プランの基本理念

「こども会議」で出たこどもや若者の意見を反映

笑顔でつながる、活き活きと明るい未来へ
こども・子育て応援都市・みはらの実現
～ Our Favorite Place ～

本市における「こどもまんなか社会」の実現に向けて、市民、地域、事業者等の関係者と連携し、地域社会が一体となって、本市の未来を担うこどもと子育て家庭を支え、応援することでで、こども・子育て支援の基本であるこどもの最善の利益が尊重される、お気に入りのまちの実現をめざします。

3　応援プランの構成

はじめに	みはらこども・子育て応援宣言	
第1章	計画策定の概要	
第2章	こどもと子育て家庭を取り巻く状況	
第3章	基本理念、総括指標、基本目標	
第4章	基本目標ごとの取組、評価指標	
	基本目標1	こどもの健やかな成長をライフステージに応じて切れ目なく支援します
	基本目標2	こどもの権利を保障し、こどもが未来に希望を持って成長できる環境を整備します
	基本目標3	保護者が安心して子育てできる環境を整備します
第5章	こどもの貧困対策	
第6章	若者支援	
第7章	子ども・子育て支援事業に係る量の見込み等	
第8章	計画の推進体制等	

4　みはらこども・子育て応援宣言

新たな応援プランの策定にあわせて、三原市は、三原で生まれ、育ち、学んで良かったと思えるまちとなるよう、こども・子育て支援施策の積極的な推進を図るとともに、市民、地域、事業者等の関係者の皆様と連携し、地域社会でこどもや子育て家庭を支えていくため、次のとおり宣言します。

1　こどもの成長を応援します

こどもが未来に希望を持って成長できる環境を整備し、その健やかな成長を応援します。

2　子育て家庭を応援します

安心して子育てができるよう子育て環境を整備し、子育て家庭を応援します。

3　こどもや子育て家庭を支える取組を応援します

市民、地域、事業者等の関係者と連携し、地域社会でこどもや子育て家庭を支える取組を応援します。

1　こどもの成長を応援します

1　こどもの成長を応援

体験機会の充実

こどもおしごとチャレンジの開催

居場所づくり

円一広場（仮称）の整備

児童館「ラフラフ」の運営

こどもの権利の保障

「こども会議」の開催

ヤングケアラーへの支援

2　子育て家庭を応援します

2　子育て家庭を応援

相談支援の充実

すくすくルーム（本庁舎2階）

こども家庭センター　すくすく　での相談対応

経済的負担の軽減

保育料・学校給食費の第2子以降無償化

乳幼児等医療費の助成

こどもが2人以上いる世帯の放課後等デイサービス等の無償化

子育て情報の発信

「子育てMy Book」の発行

「みはら子育てねっと」での情報発信

母子手帳アプリすくすくの運用

3　こどもや子育て家庭を支える取組を応援します

3　こどもや子育て家庭を支える取組を応援

ファミリー・サポート・センターの充実

アドバイザーの設置、お試し利用の提供、LINEの活用
緊急預かり対応、交流イベントの開催など

地域での子育て支援の推進

子育て支援サロンや
こども食堂の支援

ボランティア人材の育成、
交流会の開催

ワーク・ライフ・バランスの推進

父親参加型イベント
の開催

男女共同参画講演会
の開催

5　主な取組

令和７年度の新規・拡充事業など

こどもの成長を応援

- 【新規】中学生・高校生等への育児体験の提供

- 【拡充】ヤングケアラーへの支援
  小・中学校教員に対する出前講座の実施
- 「こども会議」の開催
  テーマ：円一広場（仮称）の整備

子育て家庭を応援

- 【新規】市立保育所・認定こども園３歳以上児の完全給食の通年化

- 【新規】ひとり親家庭大学等の受験料補助
  大学等の受験料や模擬試験受験料を補助

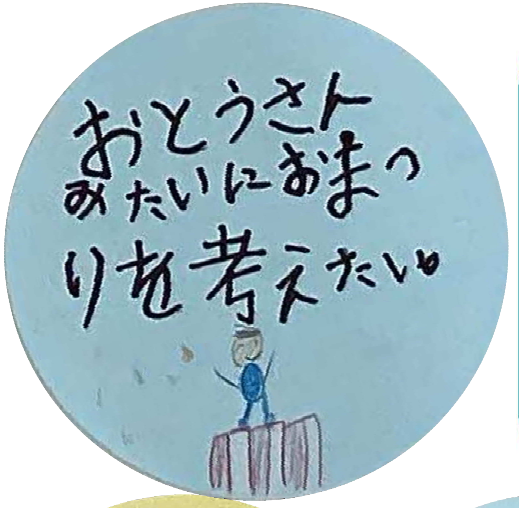
こどもや子育て家庭を支える取組を応援

- 【新規】「仕事と子育ての両立啓発」イベントの開催

（イメージ）

- 【拡充】ファミリー・サポート・センター　預かり場所の拡大
  地域子育て支援センター（10か所）
- こども食堂の開設支援
  本郷地域での新規開設を支援

6　応援宣言に期待するメッセージ



＼メッセージを募集中！／

・三原市では、令和７年３月に「みはらこども・子育て応援宣言（案）」を行う予定です。
・宣言に向けて、自分の夢や希望、将来の三原市の姿に関するメッセージ等を募集しています。
・メッセージは、令和７年３月の市長記者会見や児童館、市ホームページ等で披露する予定です。

募集対象

・こども
・こどもの保護者
・子育て家庭を支援している人・団体
・会社・事業所　　など

メッセージの例

2/28(金)まで

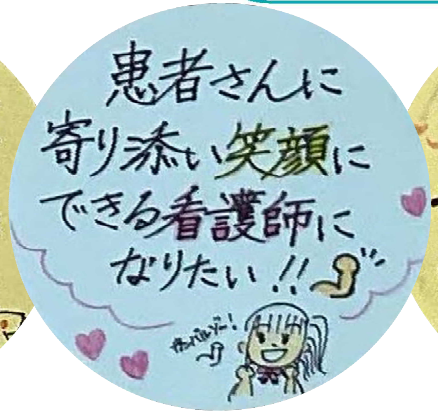
こどもや子育て家庭にやさしいまちになって欲しい

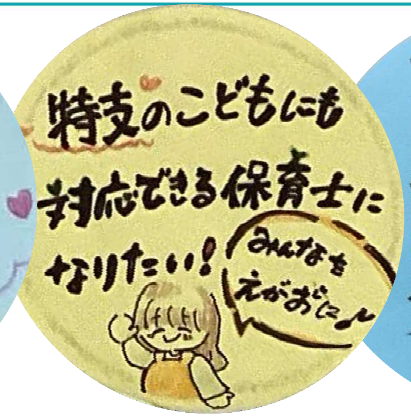
こどもと一緒に過ごす時間を大切にしたい

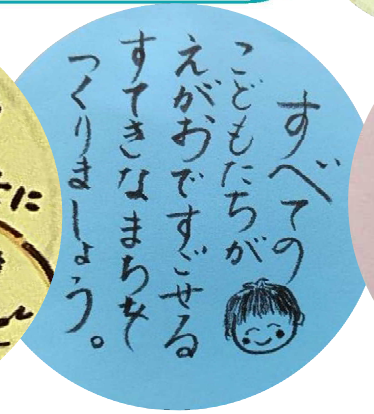
英語の勉強をして海外で活躍したい

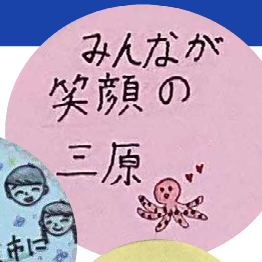
参加方法

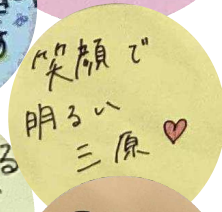
①児童館又は保健福祉センター（本郷・久井・大和）職員にお声がけください。記入用紙等をお渡しします。
②児童館又は保健福祉センター（本郷・久井・大和）職員に記入したメッセージを渡してください。

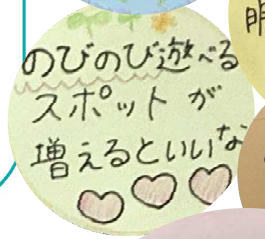


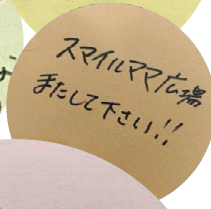


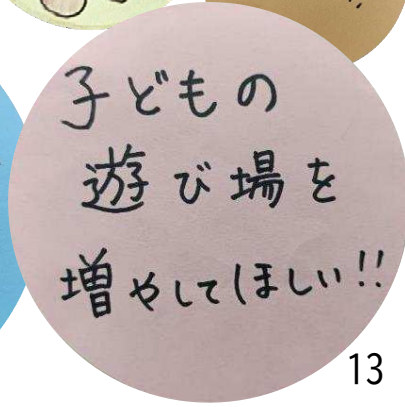












みはらこども・子育て応援宣言

三原市は、三原で生まれ、育ち、学んで良かったと思えるまちとなるよう、こども・子育て支援施策の積極的な推進を図るとともに、市民、地域、事業者等の関係者の皆様と連携し、地域社会でこどもや子育て家庭を支えていくため、次のとおり宣言します。

1　こどもの成長を応援します

こどもが未来に希望を持って成長できる環境を整備し、その健やかな成長を応援します。

2　子育て家庭を応援します

安心して子育てができるよう子育て環境を整備し、子育て家庭を応援します。

3　こどもや子育て家庭を支える取組を応援します

市民、地域、事業者等の関係者と連携し、地域社会でこどもや子育て家庭を支える取組を応援します。

令和７（2025）年３月21日

三原市長　岡田吉弘

こども
子育て
応援宣言